2023年12月3日(日)

伊達紋別岳（714．6m） 山行

【山行者】　CL：A藤、SL：S井、S田、男2名、女7名の計12名
【気　候】　⛅晴れ、無風、降雪2cm程サラッと、気温日中6～9℃程
【コースタイム】太陽の園コース
8:30 太陽の園P場 → 8:40 登山口 → 10:15 いっぷく広場 → 10:50 前紋別岳 → 11:15 紋別岳頂上
11:40 下山 → 12:15 前紋別岳 → 13:30 太陽の園P場着
登り：2時間30分、下り：1時間50分

冬シーズン初めの体慣らしと言うことで近郊の山「伊達紋別岳」を目指す。
穏やかな朝、平地は一面うっすらと降雪があるため軽アイゼンを装着する。
いつもの準備体操（突如、一人一動作の輪番でのGO一指令にオドオド・・・）していざ出発。

すっかり落葉したトドマツ林、カシワの林を雪道を辿る。
途中に「草分け神社跡」、「一望台」、「バンガレ岩」があることに初めて気づいた。
10年前？に登ったが全然記憶になし、わき目もふらずひたすら前・前へで登って感がする・・・

急な登りを少し息を切らせなっがらゆっくり登り(−_−;)、
7合目「いっぷく広場」に出る。・・・ここで文字通り一服。

東に稀府岳、奥に裏沢の室蘭岳・カムイヌプリが連なり、
行く手には前紋別岳への稜線に一面の笹原の緑広がり、
その中に白い雪道が延びチョトした景色が見られた。

前紋別岳、次のピーク超えと両側に開けた稜線歩きは開放感があり眺望良く、皆の👣も軽やかなようだ。
疲れを感じる間もなく紋別岳頂上に立つ。頂上には誰もいなく独占状態!(^^)!
頂上は手前には伊達の町、噴火湾、有珠山、洞爺湖その向こうに雲に覆われた羊蹄、その向こうにニセコ連峰が
うっすらと、北には白くなったオロフレ、徳瞬、東に室蘭岳・カムイの山々がはっきり味わえた(^o^)／

陽気の中、山々を堪能しながら頂上でゆっくり昼食を摂って、来た道を下山。
天気が良いためか頂上、下山途中で一人、二人、三人と登って来る人出会う。
山途中、「みはらし平」で太目のブロックタイヤ模様の雪跡が下山方向にありビックリ⁉
マウンテンバイクで登山者か？既に人影がなかったが異人、いや超人がいるものだとオタマゲの一コマでした。
日当たりのいい所は雪が溶けて始めていたが軽アイゼンで滑ることなく無事に下山。

今日は天候にも恵まれ、冬は夏とは違って木の葉も落ちひらけた景観、開放感のある尾根歩きができた
最高の山行でした。　**”近郊の山にも良き山あり”**

記／A藤